※令和４年度以降入学生用

学校番号	1017

令和５年度　芸術科

教科	芸術科	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA２（教育芸術社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音楽Ⅰで学習したことを土台にし、より個性豊かに表現していくことを楽しみましょう。
さらに主体的に取り組むことにより音楽活動の幅を広げていきましょう。
さまざまな音楽のよさを感じ、どのように表現するか広げていきましょう。
授業では個々の努力の積み重ねをスモールステップで測るワークシート、実技テストで評価します。
グループでの演奏で感性を磨きながら自己実現していくことを大切にします。

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様 性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
(3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽構造や文化・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解している。【知識】 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。【技能】	音楽を形づくっている要素や要素同時の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
第1・2クール	歌唱を探求し表現しよう	「ハナミズキ」 「糸」 「上を向いて歩こう」 「nel cor piu non mi sento」 「夢破れて」	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの技能を身に付けて、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて、考え、どのように歌うかについて独自の表現意図を持っている。 c:曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしてる。	ワークシート 発表	ワークシート 発表	観察 発表 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	三線に挑戦	【鑑賞】「谷茶目節」 ・三線の成り立ち、歴史 【器楽】 ・三線の奏法 「涙そうそう」 「ピルカピルカ」	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの技能を身に付けて、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて、考え、どのように歌うか、演奏するかについて独自の表現意図を持っている。また、鑑賞している。 c:・曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしてる。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。	小テスト 発表	発表 ワークシート	観察 発表 ワークシート
第3クール	器楽アンサンブル	選択曲により、それぞれが責任をもって演奏し、発表する 選択曲	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの技能を身に付けて、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて、考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図を持っている。 c:・曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、表現形態の特徴や各パートの役割に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 発表	ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表

※令和４年度以降入学生用

第４・５クール	合唱をしよう	貝塚高校教育ﾌｪｽﾀに向けて 混声３部合唱 選択曲	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの技能を身に付けて、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて、考え、どのように歌うかについて独自の表現意図を持っている。 c:・曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、表現形態の特徴や各パートの役割に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	発表	発表 ワークシート	観察 発表 ワークシート
	ギター演奏	ギターの響きを感じて演奏しよう オリジナル曲集	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発声、身体の使い方などの技能を身に付けて、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて、考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図を持っている。 c:・曲想と音楽の構造や歌詞との関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果や、表現形態の特徴や各パートの役割に関心をもち、主体的・協働的に取り組もうとしている。	小テスト 発表	発表 ワークシート	観察 発表 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度